

「アテゾリズマブ(遺伝子組換え)を対象とした最適使用推進ガイドラインを臨床現場に適用する際の問題点の抽出」へのご協力をお願い

■ 研究の対象

2018年4月1日～2019年11月30日までに進展型小細胞肺癌、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌と診断され、アテゾリズマブの治療を受けた方を対象にしています。

■ 研究の目的・方法

アテゾリズマブは肺癌に使用される新規作用機序を有する免疫チェックポイント阻害薬であり、作用機序に基づく過度の免疫反応による副作用が発現する可能性がある。最適使用推進ガイドラインに記載されている基準に準拠することで適切で安全な使用が可能である。そこで、今回アテゾリズマブ(遺伝子組換え)製剤を対象とし、最適使用推進ガイドラインを臨床現場に適用する際の問題点を抽出することを目的としています。

研究実施期間：2020年5月14日～2020年12月31日

■ 研究に用いる情報の種類

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

身長、体重、年齢、性別、癌腫、レジメン、治療歴、病期分類、EGFR 遺伝子変異、ALK 遺伝子変異、PD-L1 発現率、組織型、既往歴、パフォーマンスステータス

■ お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記のご連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究について、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることは一切ありません。

亀田総合病院

薬剤科 吉原味里

電話： 04-7092-2211(代)